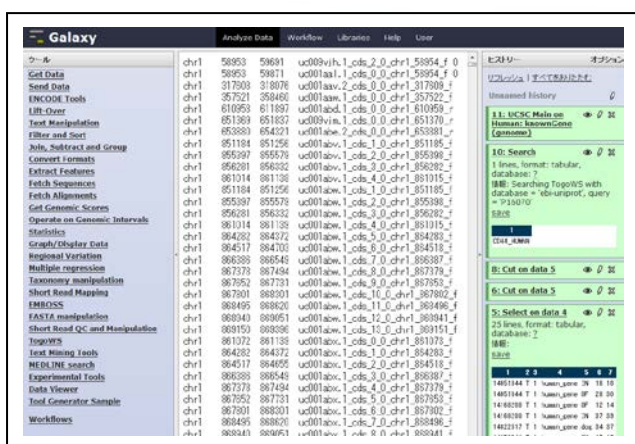


(<http://galaxy.dbcls.jp/>)



## ○ DBCLS Galaxy とは

Galaxy とはゲノムを中心とした生物学データを、複数のツールを組み合わせることで処理できる解析ワークフローインタフェースです。DBCLS Galaxy はライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS) で開発した独自のツールやセマンティックウェブ関連ツールを Galaxy に加えたものです。プログラミングに慣れていない研究者でも使えるインタフェースです。

## ○ DBCLS Galaxy の特徴

- ・ 統合ウェブサービス (TogoWS) や生命科学データベース横断検索を通じて国内外の主要データベースにアクセス可能  
TogoWS が対応している国内外の主要なデータベースからデータを取り込んだり、横断検索から得たデータを利用して解析できます。
- ・ セマンティックウェブ技術 (SPARQL, SADI) に対応したツール・DB が利用可能  
SPARQL (セマンティック検索言語) や SADI (セマンティック入出力形式) に対応したツールや DB を利用することができます。
- ・ 文献処理ツールも利用可能  
DBCLS で開発した文献処理ツールが組み込まれているので、データ解析のほか、文献データからの情報抽出も行えます。
- ・ お持ち帰り DBCLS Galaxy パッケージの提供  
手元のコンピュータであるいは Amazon EC2 上で自分用の DBCLS Galaxy を簡単に立ち上げるパッケージを提供しています。

## ○ 利用例

- ・ 次世代シーケンサーから得られた配列の解析に。
- ・ プログラミングなど計算機処理の経験の少ない生物系研究室でのデータ解析に。

## ○ 今後の開発予定

- ・ 利用方法やツールに関するドキュメント整備を予定しています。

## ○ ご質問やご意見はこちらまで [info@dbcls.rois.ac.jp](mailto:info@dbcls.rois.ac.jp)

(2013年11月現在 ver.2)

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 ライフサイエンス統合データベースセンター  
〒113-0032 東京都文京区弥生 2-11-16 東京大学工学部 12 号館 TEL: 03-5841-6754(代表) FAX: 03-5841-8090(代表)

本サービスは、文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」の成果をもとに、JST ライフサイエンスデータベース統合推進事業『基盤技術開発プログラム』として実施しています。